

福大病院ニュース

診療日案内

診療科名	血液・糖尿病科	消化器科	腎臓内科	循環器科	呼吸器科	神経内科	健康管理科	総合診療科	精神神経科	小児科	小児科	外科第一	外科第二	整形外科	形成外科	形成外科	美容外科	脳神経外科	心臓血管外科	皮膚科	皮膚科	美容外科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科(メンタル)	歯科口腔外科	リハビリテーション科
診療日	毎日	毎日	月・火・水・木・金	毎日	月・火・水・木・金	毎日	毎日	毎日	※予約制	毎日	毎日	月・水・金	火・木・土	毎日	月・水・木・土	※予約制 月・木	月・水・金	火・木	毎日	※予約制 月・火・水・木・金	火・木・土	火・木・土	毎日※水・土は再診のみ	月・金※午後専門外来	火・木・土	月・火・水・木・金	月・水・金	毎日		

【診療受付時間】(休日除く)

※休診日：日曜・祝祭日、盆休(8月15日)、年末・年始(12月29日～1月3日)

初診：(月～金) 8時20分～14時 (土) 8時20分～11時

※ただし整形外科・産婦人科・眼科の初診受付は8時20分～11時

再診：(月～土) 8時20分～11時

交通のご案内



地下鉄でご来院の方へ

「福大前」での下車となります。下車後、徒歩1分です。

改札口を出て右側(2番出口)が福岡大学病院方面となります。定員20人乗りの一般用のエレベーターが設置されています。

※「天神南駅」からご乗車の場合(所要時間 約16分)

※「橋本駅」からご乗車の場合(所要時間 約8分)

※「福岡空港」、「博多駅」からの場合、「天神駅」で乗りかえです。天神地下街を通過して七隈線「天神南駅」から乗車となります。

バスでご来院の方へ

「福大病院前バス停」での下車となります。

天神から(所要時間 約30分)

天神コア前バス停(7B)乗り場、あるいはダイエーショッパーズプラザ前(9)乗り場からの場合、福大病院経由の14番のバスにご乗車ください。

天神協和ビル前(10)乗り場、あるいは天神福ビル前(12)乗り場からの場合、福大病院経由の140番のバスにご乗車ください。

博多駅から

博多駅前バス停(A)乗り場から18番あるいは、福岡交通センター1階(4)乗り場で福大病院経由の114番にご乗車ください。(所要時間 約40分)

六本松・別府2丁目バス停から

14番、18番、114番、140番で福大病院経由のバスにご乗車ください。(所要時間 約15分)

西新から

脇山口バス停で、95番の福大病院経由のバスにご乗車ください。(所要時間 約30分)

自家用車でご来院の方へ

九州自動車道、福岡都市高速道路を利用する場合

九州自動車道の太宰府ICより福岡都市高速道路を野多目・堤方面に直進し、福大トンネル手前を右折してください。

唐津方面からの場合

西九州自動車道(福岡前原道路)の拾六町ICより福岡外環状道路を利用し、福大トンネルを過ぎて左折してください。

国道202号線バイパスを利用する場合

※ 六本松方面から来られる方は、別府・中村学園大学前の交差点を左折し、直進してください。七隈四ツ角を過ぎると右側に病院が見えてきます。

※ 原方面から来られる方は、荒江四ツ角を右折し、野芥四ツ角を左折して直進し、病院南口より入ると正面に病院が見えてきます。

国道263号線を利用する場合

※ 荒江方面から来られる方は、野芥四ツ角を左折して直進し、病院南口より入ると正面に病院が見えてきます。

※ 曲淵方向から来られる方は、野芥四ツ角を右折して直進し、病院南口より入ると正面に病院が見えてきます。

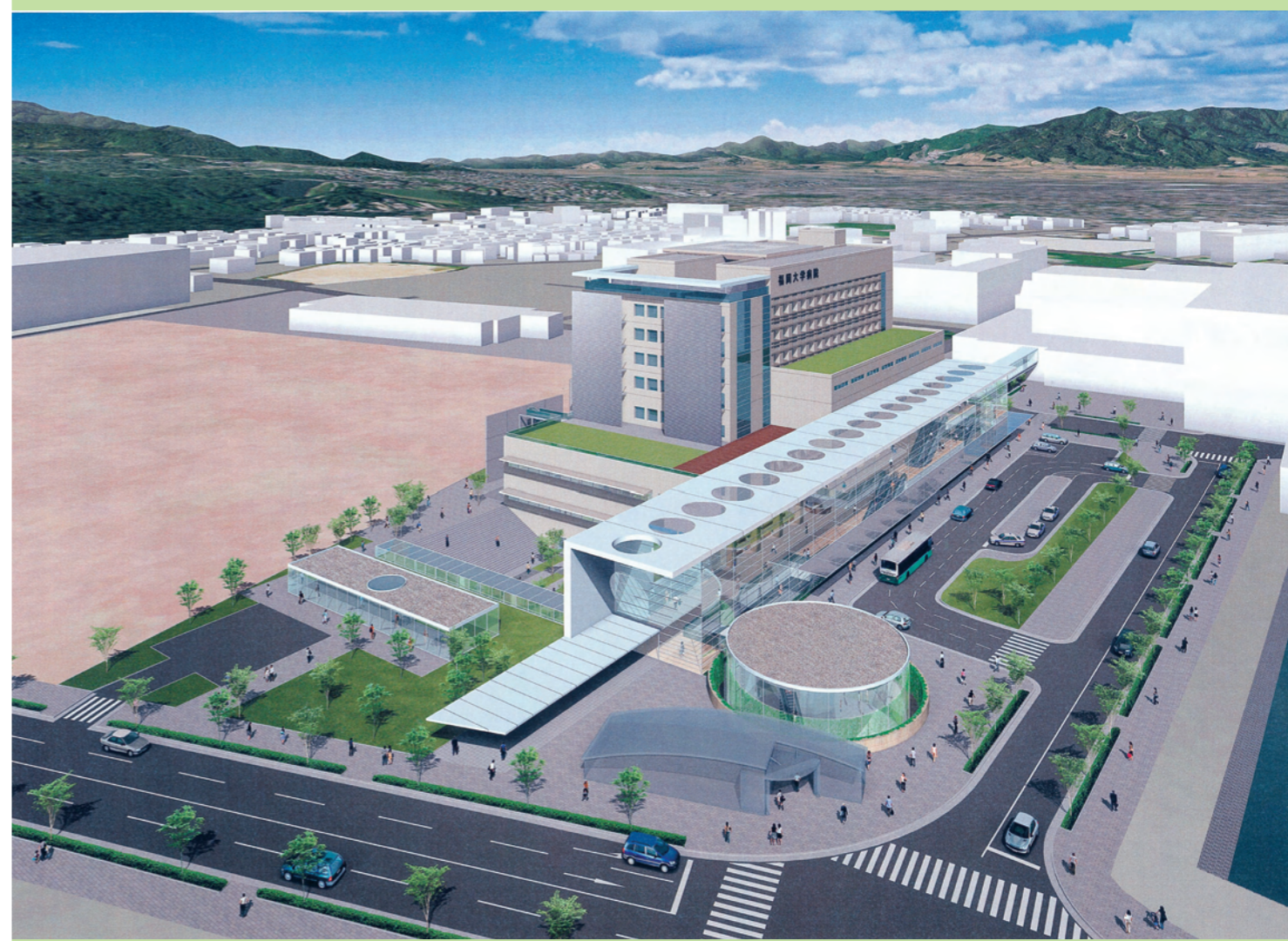
いずれの方向からも、「福大病院入口」の表示があります。

※ 有料駐車場はございますが、狭いので、なるべくバス・地下鉄などをご利用ください。

福岡大学病院 〒814-0180 福岡市城南区七隈7丁目45-1
TEL (092)801-1011(代)

発行：医療情報部 URL: <http://www.hop.fukuoka-u.ac.jp/>

福岡大学病院新診療棟(完成予想図)



(平成21年秋完成予定)

福岡大学病院の基本理念 あたたかい医療

- 高度先進医療の指導的病院
- 健康のための情報発信基地
- 地域に開かれた中核的医療センター
- 社会に必要とされる優れた医療人の育成
- 社会のニーズに応える患者中心の医療の提供





福岡大学病院長
瓦林 達比古

新診療棟に期待する

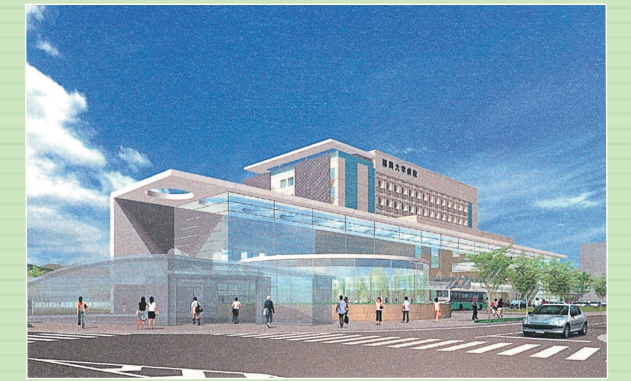
福岡大学病院では平成19年秋の着工予定で外来部門のほぼ全面的な新築移転と約220床ほどの病棟を合わせた新診療棟計画を進めています。場所は現在病院の前に広がるグラウンドの北側で、地下鉄七隈線福大前駅から直接外光が射し込む円形のドームを通して空港旅客ターミナルのような3階まで吹き抜けの細長いパブリックスペースからそれぞれの階の外来へ入れるような構造を目玉としています。外来の上階の病棟は、4階が新生児部門と産科部門をワンフロア化した総合周産期母子医療センター、5階小児医療センター、6階循環器（ハート）センター、7階消化器および移植センターの予定です。外来は基本的には臓器別センター化によりアイランドユニットで分けをしますが、診察室の規格を揃えて各診療科の共通利用が可能になるようにそれぞれの配置も工夫いたします。センター化による患者様中心の診療で、内科系・外科系を問わず医学部講座間の連携がより強力になることが期待できますが、さらには、外来1階部分に予防医学ユニットや東洋医学診療部を設置し、薬学部やスポーツ科学部の先生方の参画により詳細設計を進めて参りたいと考えております。福岡大学は同一キャンパス内に9学部と病院があるワンストップユニバーシティですので、より多くの他学部の方々との協働作業により、この特長を生かした病院づくりを実践していく予定です。

一方、運営ソフトに関しましては、「五感を通して癒しを提供する福岡大学病院」を目指したいと考えております。絵画や植栽などの視覚、バックグラウンドミュージックなどの聴覚、病院臭さを払拭するアロマなどの嗅覚、病院食の工夫や地域住民にも開放された一流レストランなどの味覚、そして、医療の原点であり鍼灸なども含めた触覚。これらを全職員が意識することにより、他病院にはない温もりのある優しい医療を提供いたします。

少子高齢化の世の中で必要なものは健康と教養です。地域の皆様と共に、「健康づくり副都心」を目標にこの一大事業を進めてまいりましょう。絶大なる皆様のご支援をお願い申し上げます。



▲ イメージ図 B



▲ イメージ図 C



イメージ図 A ▶



▲ イメージ図 D



▲ イメージ図 E

■ 空港のロビーのようなアトリウム

アトリウムは単なる交通動線だけでなく、空港ロビーのように365日絶え間なく活動する場であり、多くの人々が効率的に気持ちよく過ごせる空間です。



■ ホスピタルギャラリーとしての福大プラザ

福大前駅と新診療棟を接続する福大プラザは、開放的かつ落ち着いた空間です。緑と光に包まれ思わず足を止めたい空間は、がん撲滅キャンペーン等、広報活動の場ともなるホスピタルギャラリーの役割も果たします。

